

062 京都信用金庫修学院支店

京都府 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

鉄筋コンクリート造+鉄骨造，地上1階・地下1階建，1971年

HPシェルは，等分布荷重を受ける時，面に一樣なせん断応力が起こる。鉄板でこれをつくると薄くてよいが，面としてのせん断座屈が起こる。ここでは平板でなくて，チャンネル型のもを並べ，曲げ剛性を持たせた座屈が起きないようにしてい

る。4個のシェルを1組として中央で支えると垂直荷重には安定であるが，横荷重については，このように4組並べれば安定である。

左：南側からの俯瞰
右：内部を示すアクソメ
撮影：小川泰祐

